

家庭で楽しめる「遊びの動画配信」「工作キットの配布」

(担当：子ども家庭部 児童課 本町児童館)

事業の背景・目的

コロナ禍による児童館の休館や利用の制限に伴い、「遊びの保障」や「利用者とのつながり」が減少した。このことにより、子育ての不安を抱えた乳幼児親子や制限された範囲でのあそびになっている児童に対し、家庭でできる遊びなどの提供を行う。

事業の概要

【遊びの動画配信】

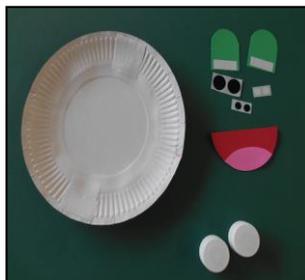
東村山市の動画配信を利用し、家庭で楽しめる「かんたん工作」「かんたん親子体操」を紹介した。

「かんたん工作」は、市内の各児童館の児童厚生員が合同で担当し「ビュンビュンゴマ」の作り方や遊び方などを3分ほどの動画で提供し、「かんたん親子体操」は各児童館の体力増進指導員が合同で担当し、親子でできる簡単な手あそびや体操を6分ほどの動画で提供した。

【工作キットの配布】

コロナ禍での休館期間中に、家庭でも楽しめる工作のキットを配布した。市内の5児童館がそれぞれ実施し、各館の特徴を活かし工夫した取り組みとなった。

本町児童館では、休館の約2か月間で10種類ほどの工作キットを約200セット提供することができた。



工夫点・留意点

動画の内容は、おうちで気軽に安全にできるプログラムを考えた。

工作キットの提供は中に説明書を入れ、おうちでも簡単に作れるように工夫した。広報は、当初は館のおたよりやHPのみの宣伝だったが、児童館のフェンスや窓の外側にお知らせを掲示すると利用者が増えた。工作キットは入り口でのお渡しとしたが、渡すだけでなく来てくれた親子や児童とコミュニケーションをとり、短時間でも利用者をつながりを持てるようにした。



事業の効果

利用者の中には毎回利用してくれる方も多く、たくさんの方から「おうちで楽しめました」「親子のコミュニケーションに役立っている」との感想もいただくことも多かった。さらに工作キットの中にアンケート用紙を入れ、たくさんの方の声を頂くことができた。

課題・今後の展開

動画配信は今後も継続していくことが大事だと考え、第2弾を検討しているところである。

また、工作キット配布に関しては、休館中限定ではなく、開館していても長期にわたり利用を控えている方にお渡しをしたり、地域に出向き配布をする等、発展できるとよい。

動画配信や工作キットの配布を通して、緊急事態の状況の中でも「遊びの保障」「利用者とのつながり」が実践できたことは私たちの大きな経験となったが、まだまだ工夫・発展させることができると思うので今後の検討課題としたい。